



東光中学校 建替検討委員会ニュース



東光中学校建替検討委員会（以下「委員会」）では、東光中ブロック3校（東光中、東光小、堅粕小）の校舎の老朽化に伴う建替えを契機に、3校の小規模校の課題を解消するための取り組みを含めた建替えの方向性などについて協議しています。

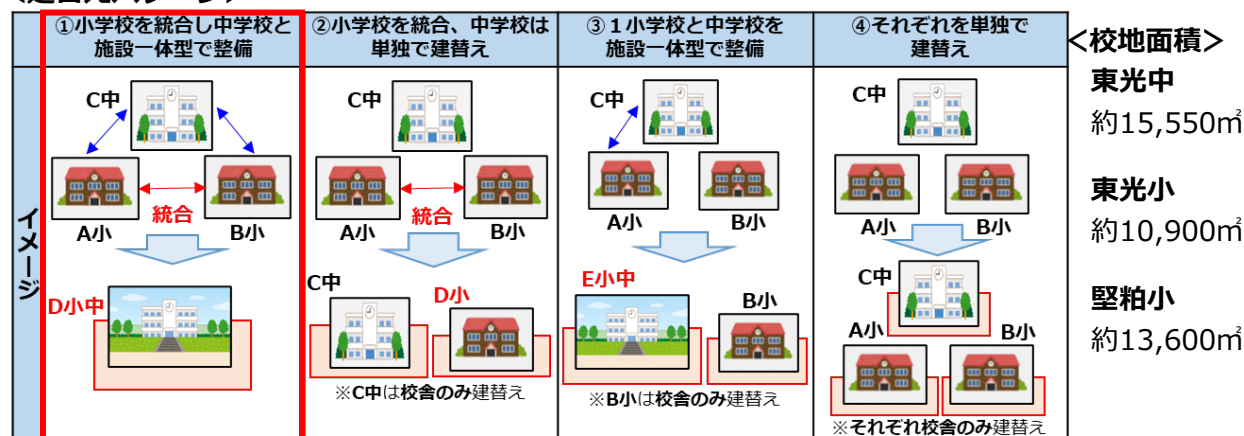
令和7年2月から5回にわたり議論を重ねた結果、10月22日（水）に開催した第5回委員会で、下記の建替方針について正式合意に至りました。

また、今後の建替え検討の進め方等を共有し、今後は基本計画の検討に入ることとなりました。

建替方針

- ◆ **東光小と堅粕小を統合し、東光中との施設一体型小中学校を整備する。**
（下記建替えパターン①）
- ◆ 整備場所は、両校区の中心に近く面積が一番大きい**東光中の敷地**とする。

<建替えパターン>



今後の進め方

- すみやかに基本計画の業務委託の手続きを行い、基本計画の検討を開始します。
- 基本計画では、3校の利用状況等を確認した上で、新設する小中学校に必要な機能や規模を検討し、大まかな建替え方（施設規模、配置等）や整備スケジュールの検討を行います。
- 次回の委員会は、新設する小中学校に必要な機能などについて意見交換を行います。
（令和8年3月頃開催予定）

今後のスケジュール ※最短



お問い合わせ先

東光中学校建替検討委員会事務局（教育委員会学校計画第1課）

TEL：711-4252 FAX：733-5539 E-mail：gakkokeikaku.BES@city.fukuoka.lg.jp

(参考) 東光中学校の建替えの検討について

■ 東光中の施設概要

- ・ 築 年 数 : 63年※校舎棟
- ・ 階 数 : 4階建
- ・ 学 級 数 : 8学級 (183人)
- ・ 校 地 面 積 : 約15,550m²
- ・ 運動場面積 : 約5,900m²
- ・ 浸水想定 : 高潮1～3m未満



現況配置図 (東光中)

【建替え計画の基本的な考え方】

- 児童・生徒の負担を抑えられるように検討
⇒ 校舎間の移動距離、運動スペースの広さ、体育館等が使えない期間
給食の継続、騒音・振動 など
- 「反転建替え」を基本
- 現況以上の運動場面積の確保のため、高層化も検討
- まとまりのある校舎配置

東光中に小中一体整備をする場合の主な視点

- 東光中敷地内に、小中学校に必要な機能を集約化
- 中学校規模のグラウンドの確保のため高層化も検討
- 工事期間中も子どもたちの安全面や教育環境に配慮
- 工事完成後の周辺環境へ配慮
- 整備にあたっては浸水想定区域に配慮